

織姫と彦星が会えますように♪



▲7月7日は「七夕の日」。町立の各幼稚園では、園児たちが笹の葉に願い事や将来の夢を書いた色とりどりの短冊を飾り付け、お星さまにお祈りしました。

短冊には、「1年生になって、お姉ちゃんになりたい!」、「ちきゅうをまもる人になりたい」、「そらをとびたい」など、子どもらしくも頼もしい夢が書かれていました。みんなの素敵な夢が叶いますように♪

獲れたては美味しいね!



# ふおと にゅ〜す



▲7月16日、町立小・中学校の給食は毎年恒例、町内産の朝獲りとうもろこし!

給食センターには、早朝から農家さんよりとうもろこし約1,600本が持ち込まれ、農家の皆さん、農協の職員さん、給食センター職員が一緒になって皮むき作業をしました。

農家さんが丹精込めて育てた甘いとうもろこしに、子どもたちは大満足の様子でした。

## ものづくりの楽しさを実感!

◀7月10日、環境交流館で「わんぱく創作塾」を行いました。

参加した子どもたちは、お父さんやお母さんたちと協力しながら、ダンボールと綿を使ってキャラクターの被り物や木の本立てづくりに挑戦。苦勞しながらも、楽しくものづくりに励みました。



## 太鼓から響く「和」の魅力



▲6月26日、ふるさと館で「親子講座 和太鼓ワークわく」を開催し、7～11歳の子どもと保護者15人が参加しました。

この日初めて太鼓を打った子どもたちは、迫力ある音色に、「大きな音が体に響いてびっくりした」、「リズムに合わせて演奏するのが楽しかった」と笑顔で感想を話してくれました。

なかなか直接打つ機会の少ない太鼓ですが、参加者は、日本の伝統楽器の魅力を感じることができました。